

研修医・若手医師 への ハンテクニカルスキルの 意識づけ

市立福知山市民病院
研究研修センター / 総合内科
川島 篤志

医療安全 と 臨床研修

- いつ、どこで、医療事故 が起こるか・・・
 - ◆ 研修初期 + 赴任初期
 - ◆ 救急医療 : 初期/後期研修医の診療場
 - 手技？ 知識？
 - コミュニケーション
- 医療安全 と 臨床研修 は 大きな関連！

医療安全の「車の両輪」

テクニカルスキル と ノンテクニカルスキル

重要性の認識

日常臨床に埋め込む

- | | |
|-----------|---------------|
| • 事前打ち合わせ | Briefing |
| • 振り返り | Debriefing |
| • 声掛け | Speaking-up |
| • 傾聴 | Listening |
| • 確認会話 | Check-back |
| • 復唱 | Repeat-back |
| • 状況報告 | SBAR |
| • 応援要請 | Call-for-help |

市立福知山市民病院での工夫

赴任前の宿題

失敗リスト + 失敗ノート

研修医の心構え (OLT)

怒られ方の練習 (OLT)

研修医業務規程

宿題

◆ 就職が決まった医学生に 赴任前 に情報提供

➤ その中の1つ

失敗リスト

※ 専攻医に対しては

「過去の失敗をリセットしてくるように・・・」

失敗リスト

- ◆ 歴代 初期研修医が「経験した」失敗
 - 純粋な医学的事項
 - 指示
 - コミュニケーション なども
- 失敗が 起きやすい時期の前に
失敗事例を「予期」しておく

失敗リスト

純粋な 医学的事項

- 透析用のシャント側の腕から採血をしようとして、患者さまに指摘された

指示

- 月曜に「7日分の処方」をすると日曜に薬切れになるということを失念してしまう（1週間だから次週の月曜まで足りると思ってしまう）

コミュニケーション

- 看護婦さんへの指示が、あまりに遅くなってしまったり、土日に平日の感覚で指示をお願いして怒られた

この失敗リストは・・・

(これから遭遇する現場に対する)

重要性の認識？

(長いスパン / 研修医チーム でみた)

Briefing？

失敗リストが響くのは・・・

◆ 入職前と入職直後

⇒ そのあとは来年度のためにVer Up↑

(個人は特定できないので作成は簡単！)

◆ 入職してからは・・・

「失敗ノート」：起こった失敗を共有

※ 筆跡で個人は特定できますが・・・

この失敗ノートは・・・

(研修医チームにおける)

Debriefing? の 練習

*

「失敗」から学ぶ

- 自分の「失敗」をサポートしてくれる環境
- 自分の「失敗」を話す環境
- 同僚の「失敗」を教えてもらえる環境
- 紹介先の「失敗」を数多く経験できる環境

※ 後医は名医 ⇒ 前医でも名医に！

- その「失敗」をフィードバックできる環境は…

*

失敗を話す利点

- 失敗を・・・振り返えられる: 落ち着くかも
- 失敗について・・・ 勉強することによって
同じ失敗を引き起こすことがなくなる
- みんなに情報を伝えることで・・・
他の人が同じ失敗を引き起こすことがなくなる
- 失敗の積み重ねから・・・
自分の傾向を知ることができるかもしれない

研修医の心構え（OLTで実施）

□ 病院の現状：研修医の位置づけ

◆ こんな研修医に なって欲しい

⇒ こんな研修医には なって欲しくない

⇒ こんな上級医には なって欲しくない

➤ この話は、「病院説明会」= 入職前にも説明

※ 専攻医・スタッフにも聴く機会を！

*

社会人として

- ◆ あいさつ ができる
- ◆ 時間にルーズ にならない
- ◆ 相手を気遣う 言葉・態度

※ これを 指導するってことは・・・

*

可愛い研修医になろう！

■ 指導医から 教えてやりたい

Speaking-Up / Listening?

■ コ・メディカルから 助けてあげたい

■ 同僚から 一緒に頑張ろう！

■ 患者から 未熟だけど…

*

医師としての態度

- ◆ 誠実さ: 面倒なことでもやる
- ◆ 素直さ: やれと言われたことはやる
やっけてないことはやっけていない
- ◆ 謙虚さ: 指摘・批判を受け入れる

※ 怒られ方 / 謝り方を知っていますか？

怒られ方の練習

◆ “理不尽に” 怒られてみる

- 上級医から
- 看護師さんから
- 患者さんから

Stress Management?

- もともとは ゆとり世代対策
- 『外科医の問題行動』：反面教師？

*

身に付けて欲しい習慣

- 朝、早く来る習慣
 - ※ 夜、遅く残る習慣はダメ！
- 最低朝夕2回はベッドサイドに足を運ぶ習慣
- 身体所見や病歴を面倒がらずに取る習慣

Speaking-Up/Listening?

- 他職種からの意見を聞き入れる習慣
 - ※ 習慣がなければ、できるようにはならない

*

さらに一歩進んで...

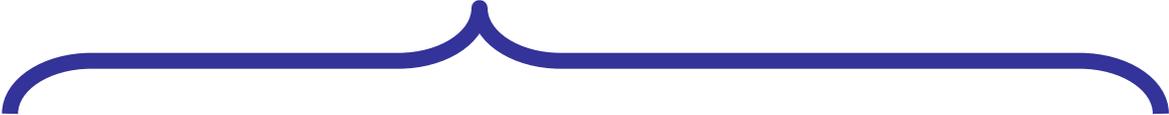
- ◆ やる気を持って行動！
- ◆ 何でも「共有:Share」する気持ちを！

Leadership/Followership?

- ◆ リーダーとして引っ張っていくこと！
- ◆ リーダーを支えること！
- ◆ 打たれ強さも必要！

*

手技について

- ◆ 「〇〇はさせてもらえるんですか？」
– 病院としての獲得目標は？
- ◆ 自分自身で 勉強 + シミュレーション
- ◆ See one, do one, and teach one!

read one, simulate one,

研修医 業務規程：配布

基本的には、知らない/できないことは、自分で判断せず、所属の上級医に確認のうえで、施行すること
また何か問題が発生したときには超緊急的な対応を行うと共に、すみやかに上級医に報告を行うこと

薬剤

手技

2アウト
チェンジ

病状説明

指示

もうひとつの 危険な場所

□ **救急** : 純粹医学的にも大変ですが...

知識・経験の浅い

◆ 研修医 + 総合内科の若手 の臨床現場！

権威勾配が存在する

◆ 複数の職種 が集まる臨床現場！

問題が起こりやすい時は・・・

- ◆ 引き継ぎ

- ◆ 急変時、大勢の人が集まった時・・・

⇒ 誰がリーダーかわからなければ

が声出してもOK! という環境設定

Speaking-Up しやすい環境？

難解症例があれば・・・

- ◆ Back-Up に連絡 OK:
- ◆ On call: 怒る「循環器」
- ◆ 担当科 決定が難しければ、
- ※ 現場は 専攻医 < スタッフ の権威勾配

Call-for-Help の環境設定？

指導医の問題

「相談しにくい指導医の存在が

医療安全上 問題！」

⇒ これが解決できているかというと…

この言葉を **浸透させる** ことで

指導医が 気づいてくれるといいなあ…

研修医が こうなっちゃいけない！ という意識

救急に関して

◆ 救急カンファレンス

Debriefing?

1週間の振り返り: 失敗症例も含めて

◆ 救急チェックリスト大会

Briefing?

経験する可能性がある 症例シミュレーション

■ コミュニケーション

看護師さん

救急救命センター

スタッフ

初期研修医

総合内科

専攻医・スタッフ

ノンテクニカルスキル？

| | | |
|-----------|---------------|---------------------|
| ◆ 事前打ち合わせ | Briefing | 失敗リスト / 救急チェックリスト大会 |
| ◆ 振り返り | Debriefing | 失敗ノート / 救急カンファレンス |
| ◆ 声掛け | Speaking-up | してもらえる医師に(心構え) |
| ◆ 傾聴 | Listening | できる医師に(心構え) |
| ◆ 確認会話 | Check-back | |
| ◆ 復唱 | Repeat-back | |
| ◆ 状況報告 | SBAR | |
| ◆ 応援要請 | Call-for-help | 救急での環境調整 |

市立福知山市民病院 総合内科/臨床研修について

市立福知山市民病院の総合内科や臨床研修について興味のある方への情報板になれば・・・と思っています。日々の臨床やちょっとした勉強会の成果も掲示し、見学に来られる皆さんにとって、当院/当科のイメージが沸くものを目指します。当院全般のことや福知山での生活も紹介予定です。ノビリと創っていきますので、更新は遅いかもしれないのであしからず。

質問がありましたら、下記まで連絡下さい

kawashima-a@fukuchiyama-hosp.jp

市立福知山市民病院のHP や

総合内科 / 臨床研修のブログ も参照下さい

研修の工夫をまとめた本 も出しています